

地域、そして地域の方々と交流をしています。  
 あなたも「介護」に触れてみませんか？



どうしても近寄りがたい、閉鎖されたイメージを持たれてしまいう「介護」。実は、そんなことはなくボランティアで参加できたり、地域コミュニティの中に存在し、気軽にお手伝いができます。

今回は、何かお手伝いができれば…。興味があるけどどうしたら良いのかわからない…。そんな方に地域との交流を積極的に取り入れている施設をご紹介します。

■甲賀市土山町で介護施設を運営「エーデル土山」

甲賀市土山町にある「エーデル土山」は、小さなサービスをしっかりと提供することで、住民さん（エーデル土山の利用者さん）をはじめ、そのご家族など社会全体に安心が波及すると考え、住民さんに真心を込めた介護サービスをしっかりと提供していきたいと考えています。

特別養護老人ホーム、デイサービス、ショートステイ、グループ

ホームなどがあり、全館ウッドを使用した館内は、日当たりが良く、広々と清潔感のあるとてもアットホームな施設です。

■介護は明るい！

そんな情報を発信

介護施設は暗く閉鎖的なイメージを持たれている方が多いです。また、そこで働くスタッフの環境は、3K職場などと揶揄されています。

実は、介護・福祉業界は暗いことばかりではありません！むしろ、「明るい業界」ということを少しでも多くの方に知っていただきたいという思いで、『エーデル土山 広報誌』を各事業所ごとに全部で4誌発行しています。

誌面を通じて、地域の皆さんに施設での取り組みや介護の良さを伝えていきたいと思っています。

■ボランティアを積極的に受け入れ

『ボランティア委員会』を立ち上

げ、積極的に地域の皆さんや介護・福祉に少しでも興味のある方などのボランティアの受け入れを行っています。

ボランティアの内容は、住民さんへの紙芝居やコーラス会、また窓拭きや掃除などの環境整備のお手伝い、住民さんのお話相手や楽器の演奏など、まさに多種多様です。ボランティアに来てくださる皆さんの表情はとても明るくステキな笑顔です。住民さんだけではなく、受け入れ側の我々スタッフにも、いつも元気を与えてくださるので、引き続きボランティアの受け入れを積極的にしていきたいと考えています。ご興味のある方は、お気軽に

お問い合わせください。

■地域コミュニティとの交流も大切に

以前、地域の皆さんをお招きし『介護者教室』を行いました。在宅で介護が必要となったご家族をお招きし、介護の基本である食事や移乗介助を実際に行ってもらい、その後、スタッフとご家族で日頃の悩みを話せる場を持ちました。

このように介護の苦勞を一人で抱え込まず、お菓子やお茶を囲みながら気軽に話し合える場というのは大切であると考えています。また、特別養護老人ホームなどの入所施設では、住民さんの生活は施

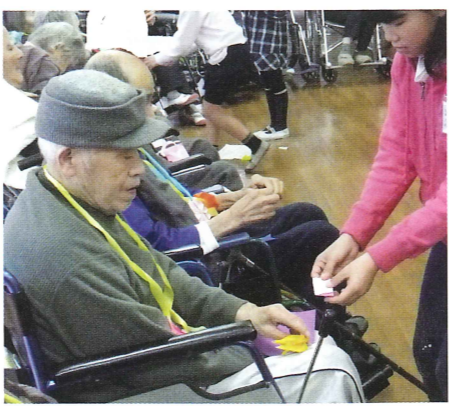


設内だけに限定され、息が詰まってくるものです。そこで、気分転換の外出と住み慣れた地域との関係づくりという両方の観点から、地域のお祭りへの参加や地元のお店にショッピングに出かけるなどの企画も積極的に展開しています。住民さんも住み慣れた生活を体感することで、元気になるれている気がします。自然と笑顔になり、会話も弾んでいます。

■地域に根ざした

開かれた施設を目指して

これからますます高齢者の人口は増えていきます。その一方で労働人口は減少し、高齢者を支えていく労働力が不足していくのは明らかです。その為、いかにスタッフを確保していくということが重要なポイントになると考えています。1人でも多く介護業界を背負っていきける、意識が高い人材を育成していかねければなりません。その努力が結果として地域に根ざした開かれた施設に繋がり、住民さんの満足度が高まってくると考えています。



取材協力  
 社会福祉法人 あいの土山福祉会 エーデル土山  
 甲賀市土山町北土山2062  
 TEL●0748-66-1911  
 URL●http://www.edelutuyama.jp